



# 「樺太は、島である」 間宮海峡発見 間宮 林蔵

## 【指導事例 1】

1 主 題 「困難があってもくじけずに努力するために」〔努力と強い意志〕

2 ねらい

自己の向上のためにより高い目標を設定し、その達成を目指して強い意志をもち、困難があってもくじけずに努力を続けようとする心情を育てる。

3 教材について（教材の生かし方や人物像）

本教材は、江戸時代後期の探検家である間宮林蔵の樺太探検における功績に触れることを通して、努力することの素晴らしさを感じ、努力を続けようとする心情を育むことをねらいとしています。  
前半では、数学の才能を発揮し、測量を学ぶことを通して、やがて樺太を調査することになる間宮林蔵の様子が示されています。  
後半では、樺太の調査において、ひどい凍傷や食料不足に苦しみながらも所期の目的を果たすために、あきらめずに旅を続けた間宮林蔵の姿が示されています。  
指導に当たっては、自分で立てた目標の実現に向けて、幾多の困難を乗り越えて努力し、目標を達成することの素晴らしさや努力することの大切さについて考えを深めていくことが重要です。

4 展開例—①「間宮林蔵の生き方を通して、努力することの大切さについて考える展開」

|    | ●学習活動<br>○主な発問 ◎中心的な発問 ・予想される子どもの反応  | ・指導上の留意点（■評価）   |
|----|--|---|
| 導入 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常生活の中で、努力して成し遂げた経験やくじけた経験を思い出して話し合う。</li> <li>○ 今までに努力してできたことや努力しなければならぬと思いつつもなかなかできなかったことを思い出してみよう。また、できたときの気持ちを思い出してみよう。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・低学年のとき、何回練習しても逆上がりでできず、くやしかった。</li> </ul> </li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいとする道徳的価値への方向付けをする。</li> </ul>  |
| 展開 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 教材『樺太は、島である』間宮海峡発見』を読み、話し合う。</li> <li>○ 苦しい環境の中で、探検を続けた間宮林蔵の気持ちを考えよう。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当に島なのか絶対に調査してやる。</li> <li>・あきらめて日本に帰りたい。</li> </ul> </li> <li>◎ 「樺太は島である」ことをつきとめた林蔵の気持ちを考えよう。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・本当に島だったんだ。自分の思いは正しかった。次の探検先を考えよう。</li> <li>・努力した甲斐があった。やってよかった。</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や地図などを提示しながら教材文を読む。</li> <li>・自分だったらどのように行動するかを理由を含めて考え、人間理解や他者理解を深めることができるようにする。</li> </ul>                                      |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 友だちの努力を讃えながら、今後の自分の生活の中で、努力しようとする強い意志をもつ。</li> <li>○ 今までの生活の中で、努力することの大切さを感じたことを話し合う。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・習い事の野球で、練習を休まずに続けてきたら、少しずつ試合に出られるようになった。</li> <li>・家庭学習を毎日頑張っていたら、先生や家族が励ましてくれた。</li> </ul> </li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達が努力したときの気持ちに触れさせ、努力する意欲をもつことができるようにする。</li> <li>■ より高い目標を設定し、その達成を目指して強い意志をもち困難があってもくじけずに努力を続けることについて、自分との関わりの中で考えている。</li> </ul> |
| 終末 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 教師の説話を聞く。</li> <li>※これまでの経験から努力してきたことや高い目標を立てて取り組んできたことについて話をする。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・努力を大切にしようとする心情が育まれるようにする。</li> </ul>  |

## 【指導事例 2】

### 1 主 題 「責任ある行動ができるようになるために」〔自律、自由と責任〕

### 2 ねらい

自律的に判断して、責任ある行動をする心情を育てる。

### 3 展開例—②「間宮林蔵の生き方を通して、責任ある行動の大切さについて考える展開」

#### 主な学習活動

(1) あなたが林蔵だったら、2回目に単身で樺太に渡り、調査を続けますか。

- ・とても寒いし、危険で命を落とす可能性もあるから続けない。
- ・自分で決めたことだから、最後までやり遂げたいので続ける。
- ・幕府からのお願いでもあるし、松田伝十郎さんに命じられたので続ける。

(2) 間宮林蔵が最後まで樺太の調査を続けたのはなぜだと思いますか。

- ・樺太は島だということを自分で調べ確かめたかったから。
- ・苦しい環境だけど、あきらめなくなかったから。
- ・幕府に与えられた役割を最後までやり遂げたかったから。

(3) 責任ある行動とは何だと思いますか。

- ・自分の役割を自覚してやり遂げ、他人に迷惑をかけること。
- ・自分で判断してやり遂げること。
- ・自分勝手な思いで行動せず、役割を自覚すること。

#### □ 活用場面例（道徳科以外での活用事例）

##### ■ 国語科

読むことの学習において、本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりする能力を育てるため、本教材を活用することを通して、間宮林蔵の行動や生き方と自分の経験や考えなどとの共通点や相違点を見付け、共感するところや取り入れたいところなどを中心に考えをまとめることができるようにする。

##### ■ 社会科

江戸時代に新しい学問を発展させた人々の学習において、多くの先人について学ぶ際に、本教材を活用することを通して、測量の分野で活躍した日本人の技術力の高さや苦難を乗り越える姿から、先人の知恵や努力について理解することができるようにする。

##### ■ 特別活動（学級活動）

一人一人のキャリア形成と自己実現に関する指導において、本教材を活用し、間宮林蔵が幾多の困難を乗り越えたことを理解することを通して、学級生活の向上に向けた集団の一員としての責任感や自分と他人の役割を自覚し、その役割を果たす意思をもつことができるようにする。

##### ■ 家庭や地域との連携

保護者や地域住民を対象とした授業参観等において、本教材を活用した学習を紹介することを通して、家庭や地域で、地域の偉人について話題にすることを依頼し、地域を大切にすることを育てることができるようにする。